

報道関係各位

2024年3月21日
スカパーJ S A T株式会社
株式会社ゼンリン
日本工営株式会社

「LIANAメッシュ」の提供を開始
～SAR衛星データを活用した低価格・定額プランでDXを実現～

スカパーJ S A T株式会社（代表取締役 執行役員社長：米倉 英一）、株式会社ゼンリン（代表取締役社長：高山 善司）、日本工営株式会社（代表取締役社長：金井 晴彦）は、2024年3月21日より、衛星データを用いて、斜面や地盤、インフラの変動をミリメートル～センチメートル精度でモニタリングする法人および自治体向けサービス「LIANA（リアーナ）」で新たに低価格帯定額利用サービスプラン「LIANA メッシュ」（以下、メッシュプラン）の提供を開始しました。



SAR（合成開口レーダー）衛星データは、広範囲の地域を一括で解析しモニタリングできる利点がある一方で、高額な費用がかかる課題があり、ユーザーは低価格で必要な範囲だけをモニタリングできるサービスを求めています。メッシュプランはそのニーズに応え、低コストかつ定額制のサービスとして、より多くのお客様にご利用いただけるようにしました。

これにより、昨今頻発する災害や、社会課題となっている老朽化したインフラの増加に対し、日々少ない人手やコストで業務されている方々にとって、負担が少なく手軽にご利用可能となります。また、現場の方々の予防保全の意思決定をサポートすることにより、災害に対する不安の低減を図ることで安全・安心なまちづくりに貢献します。

「メッシュプラン」の特長 ～低価格帯定額利用プラン～

低コスト
約1km×1kmを
年額 21万円(税抜)～

人手不足
どうする?



2D画面

すぐに使える
オフィスでも、現場でも
Web上^{*}でカンタン操作

行けない所
どうなってる?

必要な範囲だけ
約1km×1km～提供

高精度
mm～cm精度で
地表の変動が推定

どこが
動いている?

過去に遡って
過去(2014年頃～)のアーカイブも
検証可能

数年前
どうだった?

さかのぼ

**ゼンリン地図
で見やすい**



©2024ZENRINCO.,LTD

*アカウントとパスワードでログインし、web システムの確認・スクリーンショットしてご利用ください。
CSV データ (緯度経度・累積変動量を含む)としてダウンロードが可能。GIS 上で他情報と重ね合わせるができます。

「メッシュプラン」の追加による変更箇所

項目	LIANA 既存プラン	メッシュプラン【NEW】
ご利用料金	800 万円/年～	21 万円/年～
ご利用面積	約 50km×50km～	約 1km×1km～

先行導入企業様 一覧 (五十音順)

インフラ事業者の維持管理分野、建設コンサルタントの道路、河川・砂防、海岸分野における地盤調査、測量、設計の効率化、高度化、建設会社の施工分野等、幅広い企業様にご利用いただいております。



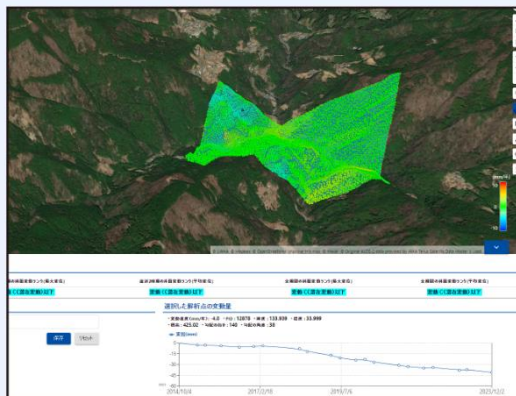
先行導入企業様の声（五十音順）

株式会社エス・ビー・シー様

目的 斜面変状箇所の調査

所感

現地調査で斜面に亀裂を発見した箇所がいつから変動しているのか確認できればと思い使ってみました。LIANA は過去に遡り時系列で斜面全体の変動状況が分かるので、斜面調査方針の立案に役に立ちますね。

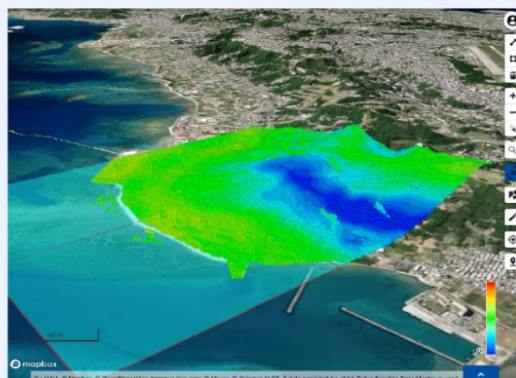


株式会社沖縄設計センター様

目的 地すべり斜面の観測

所感

斜面の変動状況確認のため使用してみました。業務期間中の斜面変動が小さかったため、それを補足する意味で、過去の変動状況が把握できたことで大いに助かりました。



四国建設コンサルタント株式会社様

目的 地すべり変動状況の確認

所感

インフラ施設への影響が懸念される地すべりの分布をチェックできました。地すべりの分布など地質リスクを広域かつ早期に抽出できるので、例えば概略設計の段階から LIANA を用いることで、手戻りなくスムーズに仕事を進められると思いますよ。



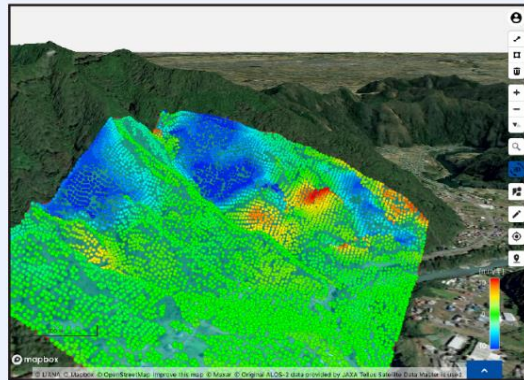
株式会社千島測量設計様

目的 道路沿いの斜面変動の把握

所感

三次元で斜面変動範囲を表現できることに驚きました。斜面変動している範囲はどこか、いつから、どれくらい変動しているか詳細に分かり驚きました。

LIANA は斜面変動箇所の調査計画や測量計画の立案に役立ちそうです。今後、LIANA と自社ドローンレーザ測量で得た点群情報等と組み合わせ、測定の付加価値向上や新たな活用方法等模索できそうでワクワクします。衛星データ活用の時代到来ですね。



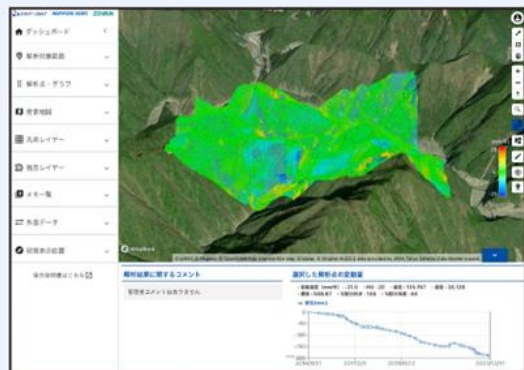
東急建設株式会社様

目的

- ①過去の豪雨によって発生した地すべりの経過観察
- ②掘削工事による影響有無の確認
- ③重機が周辺斜面を通る際の安全確認

所感

定点カメラやドローンでは捉え切れない、広範囲の安全性を定期的に確認できる点が良いと思いました。過去から今までの履歴に加えて、工事の進捗に伴って将来も定期的にモニタリングすることで、能動的な安全対策に繋がると思います。

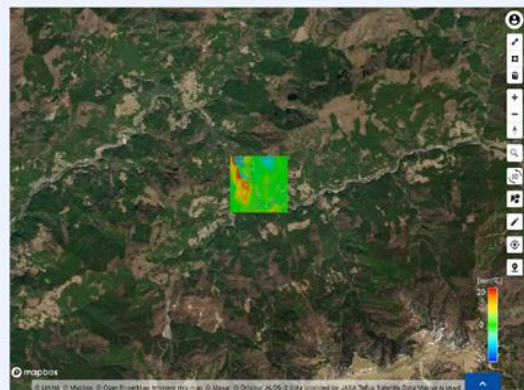


ニタコンサルタント株式会社様

目的 複数の地すべり箇所のモニタリング

所感

地山全体像だけでなく、広い範囲で地山の移動量を含めた挙動を俯瞰できるツールである。従来の地質・地盤調査の知見や技術と併用することで革新的なツールとなり得る可能性を感じた。今後も機会を見て LIANA を活用していきたい。



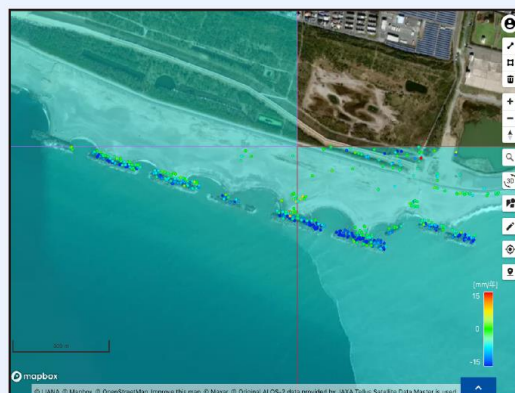
日本ミクニヤ株式会社様

目的 離岸堤の長寿命化計画

所感

離岸堤がいつからどれくらい沈下しているか、詳細に分かりました。

現在、離岸堤の巡視点検は目視で行っているのですが、今後、LIANA を活用することで、定量的なモニタリング、省力化、効率化が可能になりそうです。



■各社概要

スカパー J S A T 株式会社

本社 : 東京都港区赤坂 1-8-1

代表者 : 代表取締役 執行役員社長 米倉英一

設立 : 1994 年 11 月 10 日

事業内容 : メディア事業・宇宙事業

ホームページ : <https://www.skyperfectjsat.space>

サービスサイト : <https://www.skyperfectjsat.space/jsat/service/liana/>

株式会社ゼンリン

本社 : 福岡県北九州市戸畑区中原新町 3 番 1 号

代表者 : 代表取締役社長 高山善司

設立 : 1961 年 4 月

事業内容 : 地図データベース事業

ホームページ : <https://www.zenrin.co.jp>

日本工営株式会社

本社 : 東京都千代田区麹町 5-4

代表者 : 代表取締役社長 金井晴彦

設立 : 1946 年 6 月 7 日

事業内容 : 日本国内外における河川・水資源、上下水道、農業農村整備・開発、ダム・発電、交通・運輸（道路・鉄道・港湾・空港）、都市・地域開発、地質・防災・砂防、環境、情報システムなどに係わる調査、計画、評価、設計、工事監理、マネジメント等

ホームページ : <https://www.n-koei.co.jp/consulting/>

サービスサイト : <https://www.n-koei.co.jp/consulting/service/satellite-intelligence-service/>

以上